



鴨川探検！再発見！見聞録
～第25弾「秋の鴨川ウォーク水辺の自然観察会」の巻～

“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第25弾「秋の鴨川ウォーク&水辺の自然観察会」を開催しました。

親子連れ38人が、野鳥や草花、昆虫などを観察し、身近な秋の自然を満喫しました。クズの葉で音遊びをしたり、バッタとキリギリスの違いを学びながら北山大橋～北大路橋までの約1キロを2時間かけて、ゆっくりと散策しました。子どもたちは、たくさんの虫を見つけることができ、とても楽しめたようです。



●自然観察会(鴨川・北山大橋～御薊橋)



どの鳥が見えたかな？



頭微鏡で野菊の花を観察したよ。



カタツムリがトベラの木にたくさんいたよ!!



一口メモ




イラガの幼虫は毒があるので気を付けてね。



くずの葉で音鳴らし♪



草花でいろいろな遊びを学んだよ。

●まとめ



たくさんの草花や昆虫を発見したね!!



アオサギ



カモ



ヤモリ



ツマグロヒョウモン



ダイサギ



☆☆
たくさん見つけたクビキリギリス
☆☆
クビキリギリスはバッタよりも触覚が長く、はねとはねを擦り合わせて、ジーッと鳴くよ。
バッタ仲間には脚とからだをこすり合わせて鳴くものもいるよ。



日 時 平成23年10月23日 日曜日 午前10時00分から12時まで(天候 晴れ)

場 所 鴨川北山大橋～北大路橋周辺(及び京都土木事務所)

参加者 子ども(小学生)21名、保護者17名の計38名

(講師:NPO法人自然観察指導員京都連絡会)

